

日本岩石鉱物鉱床学会平成15年度第1回評議員会議事録

日時：平成15年9月29日(月)12:00~13:00
場所：仙台市戦災復興記念館(5階会議室)
出席者：荒井会長、有馬、石渡、板谷、榎並、大谷、佐藤、谷口、土山、廣井、小山内、奥山、田切、藤巻、前田、松原、宮嶋、吉田 各評議員(18名)、中村庶務委員
欠席・委任状：加藤、貴治、富樫、林、宮下、小畑、周藤、鈴木、西山、幢崎、平島、松枝(12名)

議題

審議事項

1. 平成15年度常務委員の選出

以下の常務委員案が諮られ、承認された

会長：荒井章司
庶務：谷口宏充
会計：工藤康弘
GKK編集：藤巻宏和
JMPS編集：佐藤博明
行事：小山内康人
役員：平島崇男
IMA連絡担当：大谷栄治(事務長)、吉田武義、小山内康人
委員：中村美千彦
委員：掛川武
委員：長瀬敏郎
委員：近藤忠
委員：鈴木昭夫
委員：大場司

2. 「岩石鉱物科学」編集委員会「岩鉱グループ委員」の選出

以下の編集委員案が諮られ、承認された。

委員長：藤巻宏和 副委員長：林謙一郎
委員：長瀬敏郎 荒川洋二 有馬 眞
石渡 明 氏家 治 大谷栄治
加藤 工 掛川 武 木股三善
木村 眞 工藤康弘 近藤 忠
柴 正敏 周藤賢治 田切美智雄
田中久雄 谷口宏充 中村美千彦
根建心具 長谷中利昭 林信太郎
平島崇男 藤縄明彦 前田仁一郎
水田敏夫 村田 守 吉田武義

3. 選挙管理委員(5名)の選出

以下の選挙管理委員案が諮られ、承認された。

選挙管理委員会委員長：林謙一郎
選挙管理委員会委員：後藤章夫、宮本 毅、鈴木昭夫、栗林貴弘

4. 研究奨励賞審査委員会候補者の選出について

下記任期1年(平成16年8月31日まで)を残す10名、および任期満了の11名の会員を除いた以下の研究奨励賞審査委員会委員候補者案が諮られ、承認された。

留任10名(残任機関1年平成16年8月31日まで)

荒井章司 有馬 眞 板谷徹丸 小山内康人
榎原正幸 佐藤博明 巽 好幸 中村栄三
廣井美邦 宮下純夫

任期満了により再任できない会員(11名)

宇井忠英 氏家 治 大谷栄治 川寄智佑
鈴木和博 高橋栄一 田切美智雄 土山 明
富樫茂子 平島崇男 吉田武義

<研究奨励賞審査委員会委員 候補者>(60歳未満)

赤荻正樹 赤坂正秀 石渡 明 榎並正樹
小畑正明 奥山康子 加藤邦明 鹿野和彦
貴治康夫 工藤康弘 鹿園直建 周藤賢治
田中 剛 田中久雄 谷口宏充 中川光弘
中村美千彦 根建心具 西山忠雄 幢崎哲夫
林信太郎 藤巻宏和 前田仁一郎 松原 聰
松枝大治 水田敏夫 宮島 宏 宮嶋 敏

5. 科研費問題検討小委員会候補者の選出について

慣例(岩鉱学会会員で当該年度及び前年度の科研費1・2段委員が自動的に委員になる)により、定員15名中、当該年度1・2段審査委員と思われる相川信之(鉱)、有馬 眞(岩)、榎並正樹(岩)、林謙一郎の4氏が委員となることを承認。残り11名について評議員による通信投票で決定することとした。

<科研費問題検討小委員会 候補者>

過去3年間に本委員会委員および委員候補となられた方々

(60歳未満)
赤坂正秀 荒井章司 石渡 明 板谷徹丸
氏家 治 小畑正明 小山内康人 大谷栄治
加納 隆 貴治康夫 北村雅夫 佐藤博明
榎原正幸 鹿園直建 周藤賢治 鈴木和博
田切美智雄 高橋栄一 高橋奈津子 谷口宏充
土山 明 中川光弘 中村栄三 中村美千彦
永原裕子 西山忠男 林信太郎 廣井美邦
平島崇男 藤野清志 藤巻宏和 逸見千代子
松枝大治 松原 聰 丸山茂徳 水田敏夫
宮下純夫 宮嶋 敏 吉田武義

研究奨励賞審査委員会、科研費問題検討小委員会について候補者リスト以外の方にも投票できるように配慮する。

6. 渡邊萬次郎賞審査委員会委員候補者の選出について

審査委員会委員7名中任期1年(平成16年8月31日まで)を残す有馬 眞、田切美智雄、廣井美邦、吉田武義の4氏は留任。残り3名について評議員による通信投票で正会員中より選出することとした。

7. 会長候補者推薦委員会委員候補者選出の選出について

評議員会の通信投票で正会員より7名選出することとした。

8. 2004年開催 平成15年度岩鉱学会の件

小山内行事常務委員より、平成15年度日本岩石鉱物鉱床学会総会並びに学術講演会は2004年9月22日(水)~24日(金)に岡山大学50周年記念会館および理学部で開催予定であり、巡検は2004年9月25日(土)に予定されている(1泊の可能性もあり)ことが報告され、承認された。

9. 2004年地惑合同大会の件

掛川連絡委員代理吉田常務委員より、2004年地球惑星科学関連学会合同大会は2004年5月9日(日)~13日(木)に幕張メッセ国際会議場(全館)で開催されることが報告された。岩鉱学会選出のプログラム委員案が諮られ、承認された。

(正)榎並正樹 (副)廣井美邦 各評議員

10. その他

・廣井評議員より、2008年の国際隕石学会に日本が開催地として立候補するにあたり、国立極地研究所より岩鉱学会に協賛または後援の依頼が来ている旨が紹介され、承認された。
・吉田委員より、学会の在り方を検討するワーキンググループの委員に有馬評議員が加わることが要請され承認された。
・地学教育・一般普及教育委員会から下記が紹介され、承認された。
理科教育と総合的な学習に関するアンケートについて
アンケート分析結果の詳細は地質ニュースに、提言は岩石鉱物科学32巻4号に掲載。
合同大会「地学教育委員会」について
合同大会地学教育委員会に当委員会から奥山委員(研究者部門)、川手委員、宮嶋委員(教育部門)を選出参加する。
初等中等教育・岩鉱分野の内容に関するアンケート調査
学会期間中鉱物学会参加者の協力も得、初等中等教育の岩石・鉱物分野で何を学ぶべきかという主旨のアンケート実施。
地学教育・一般普及教育委員の推薦について
新委員として島根大学教育学部の松本一郎会員の推薦。